

全国の市町村の芸術・文化によるまちづくりの事例

豊後高田市(大分市)

「昭和のまち」

各店舗で新しく改装した看板等を元の古い状態に戻し、レトロな町並みにしたことにより、年間36万人の観光客が訪れる。成功した理由は、昭和30年代の建物が7割残っている等を1年間かけて徹底的に調査したことと当初は賛同するお店のみで開始したことが挙げられる。



浦河町(北海道)

「福祉×アート」

「座・たくあん」という平均年齢79歳の劇団が、毎年1作品を発表している。リハビリで腕が上がらなかったメンバーの腕が上がった等の効果もみられる。また札幌市の「生きがい探偵団」ではフラダンスを踊る。



杉並区(東京都)

「福祉×アート」

NPO法人ARDAが児童館、障がい者施設、老人ホームを訪問し、ワークショップを実施するなど、地域活性化に貢献している。ワークショップは絵を描く、ダンスをする、絵画鑑賞など幅広い。



神山町(徳島県)

「産業振興×アート」

NPO法人グリーンバレーが、当初空家店舗対策として「神山アーティスト・イン・レジデンス」(国内外からアーティストを地域に招聘して滞在中に作品製作をしてもらう)を実施。その後、光ファイバー網を完備したことで、ITベンチャー企業のサテライトオフィスが進出。写真のように川に座ってパソコンをする写真が流れてから次々にIT企業、レストランが空家に進出。



別府市(大分県)

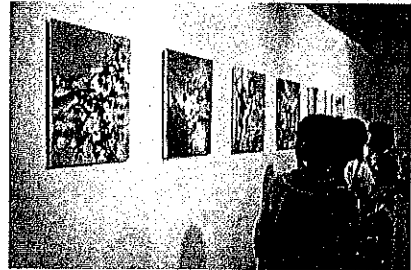
「文化による地域活性化」

NPO法人BEPPU PROJECTが、中心市街地活性化のための施策を実施。

①アーティストに居住施設を提供する
古い建物を改修し、アーティスト専用のアパートを運営している。(家賃月1万円で、ワークショップなどの地元貢献をしてもらう。)

②街中の回遊拠点の整備、運営を行う
中心市街地の空家をカフェやギャラリー、ダンス教室を行う拠点(公民館的なもの)にしている。

③その他、アートイベントの実施、学校・福祉施設へのアウトリーチ、商品開発等幅広く事業を実施している。



横浜市(神奈川県)

「教育×アート」

NPO法人STスポット横浜が、横浜市、横浜市教育委員会と学校にアーティストを派遣する事業を実施している。内容は音楽、演劇、ダンス、美術、伝統芸能など幅広い。

